

中小企業経営力強化支援ファンド（令和2・3年度補正予算）
「GJIC1号投資事業有限責任組合」
に出資を行う組合契約を締結

独立行政法人中小企業基盤整備機構（理事長：豊永厚志 本部：東京都港区）は、中小企業経営力強化支援ファンド出資事業において、日本・食産業投資コンソーシアム株式会社（Gourmet Japan Investment Consortium “Gourmet Japan”）が運営する「GJIC1号投資事業有限責任組合」に対し50億円の出資決定を行い、組合契約を締結しました。

「GJIC1号投資事業有限責任組合」は、事業承継問題や新型コロナウイルス感染症、原価高騰等の影響を受けた『食産業領域の企業』を投資対象としております。一般的なファンドがノウハウを有する経営改善施策に加え、食産業のオペレーショナルなレベルからのバリューアップ施策と幅広いネットワークを活用することによって、地域経済を支える中堅・中小企業の更なる成長と日本の食産業の発展と活性化に貢献します。

中小機構では「中小企業経営力強化支援ファンド出資事業」に係る他のファンド運営者からの提案についても審査を進めており、組合契約を締結次第、公表を予定しております。引き続きファンド組成を通じて、国内中小企業の事業承継、事業再編・再構築を支援することにより、日本経済の活性化に貢献していきます。

<独立行政法人中小企業基盤整備機構（中小機構）>

中小機構は、事業の自律的発展や継続を目指す中小・小規模事業者・ベンチャー企業のイノベーションや地域経済の活性化を促進し、我が国経済の発展に貢献することを目的とする政策実施機関です。経営環境の変化に対応し持続的成長を目指す中小企業等の経営課題の解決に向け、直接的な伴走型支援、人材の育成、共済制度の運営、資金面での各種支援やビジネスチャンスの提供を行うとともに、関係する中小企業支援機関の支援力の向上に協力します。

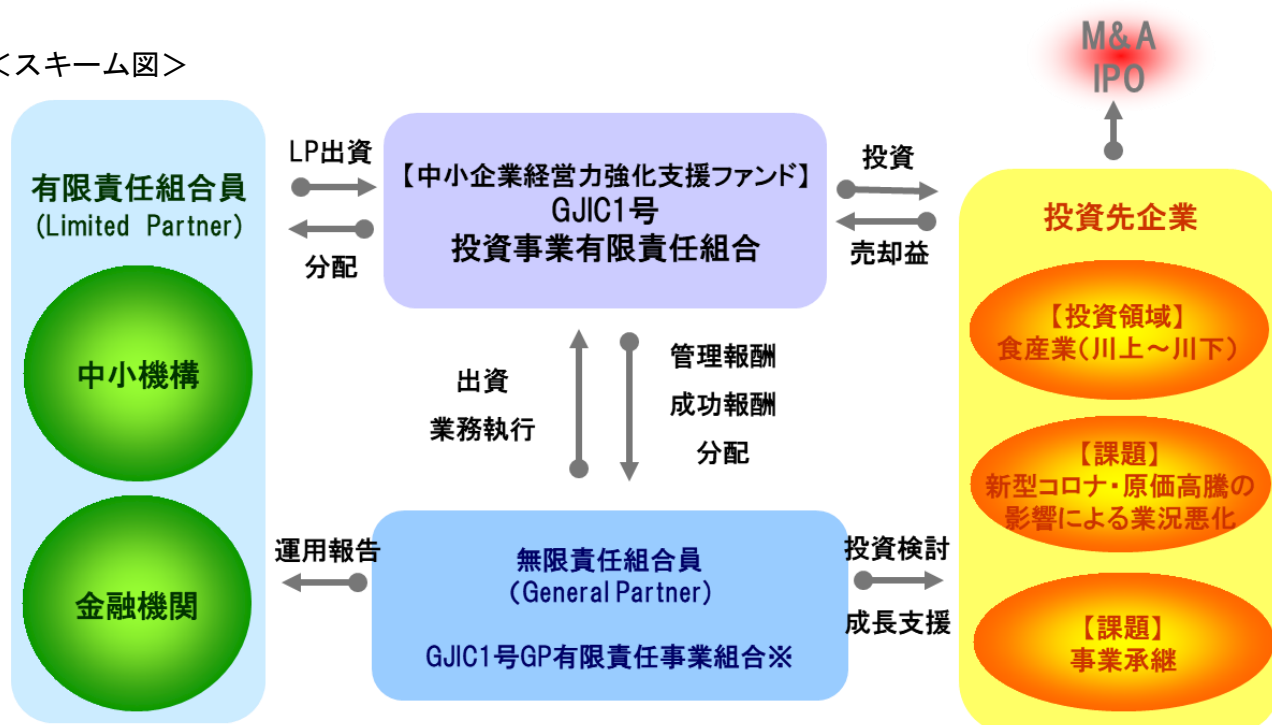
<本件に関するお問い合わせ先>

独立行政法人 中小企業基盤整備機構
ファンド事業部 ファンド事業課（担当者：荒木、大穂）
住所：東京都港区虎ノ門3-5-1 虎ノ門37 森ビル
電話：03-5470-1617（ダイヤルイン）

◆ 「GJIC1号投資事業有限責任組合」の概要

- 「GJIC1号投資事業有限責任組合」は、日本・食産業投資コンソーシアム株式会社（Gourmet Japan Investment Consortium “Gourmet Japan “）が運営する令和4年11月に設立された投資ファンドです。
- 食産業領域の中堅・中小企業に対し、資金面・オペレーション面・経営面と多面的に支援を行うことで、日本の食企業の高い潜在性を引き出し、日本の食エコシステムを再活性化することをねらいとしています。

<スキーム図>



※無限責任組合員である GJIC1 号 GP 有限責任事業組合は、経験豊富な投資チームと差別化された経営支援力が特徴の PE ファンドを運営する日本成長投資アライアンス株式会社（JGIA）と、食ビジネスに精通したチームメンバーを擁する食特化型の事業承継プラットフォーム事業を展開するまん福ホールディングス株式会社の 2 社が設立した合弁会社である、日本・食産業投資コンソーシアム株式会社が中心となって運営されます。

◆中小企業経営力強化支援ファンドの概要

中小機構では、新型コロナウイルス感染症の影響による経営環境の悪化を背景とし、事業の承継や事業の再編、再構築を通じて、経営基盤の強化や事業の立て直しに取り組む中小企業者に対して投資を行うファンド「中小企業経営力強化支援ファンド」に対し、有限責任組合員として出資を行っており、中小企業経営力強化支援ファンド出資事業は令和 2・3 年度補正予算に基づき実施しています。詳細やこれまでの実績については、以下の当機構ホームページをご覧ください。

<https://www.smrj.go.jp/sme/funding/fund/ucigs50000002jpn.html>

https://www.smrj.go.jp/doc/supporter/supportter_fund_investment_04.pdf